



公式訪問

第2580地区ガバナー 野生司 義光様(東京小石川RC)

私は1991年に東京小石川RCに入会致しました。私の父は建築家で小石川RCのチャーターメンバーです。小石川RCは東京北RCから5人が出て作りました。初代の会長は講談社の野間さんで、私の父が初代幹事です。私と妻は東京北ローターアクトクラブのメンバーでした。妻の父も東京北RCのメンバーで、ロータリー一家です。

本日は、国際協議会で伺ったRI会長の本年度の方針を報告致します。

今年の国際協議会は1月19日から25日までサンディエゴで行われました。世界525地区から、ガバナーエレクトとパートナーを含め1500人以上の人が集いました。来年1月はフロリダで開催予定ですが、コロナの影響でもしかするとZoomでの国際協議会になるかもしれません。

RIのホルガー・クナーク会長は、2020-21年度テーマを「ロータリーは機会の扉を開く」と発表しました。「ロータリーとは、クラブに入会するというだけでなく、「無限の機会への招待」である」「私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています」と言っています。

今年のマークは、誇りのシンボル歯車の、ロータリーワールド、ローターアクターを示す克蘭ベリーレッド、ロータリアンのロイヤルブルーで構成されています。



ところで、皆さんはRIの「ビジョン声明」をご存知ですか。「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

2017年に採択されたこのビジョンの下に2019年から5年間、行動することが決議されています。ロータリーには115年の歴史があり、現在は200以上の国に120万人の会員がいる大規模な組織です。生まれた場所や話す言葉が違って、私達はこの基本理念やビジョンの下に結ばれています。そして、世界中のロータリアンの意見をもって作られています。私達も、世界の中の日本のロータリアンとして実現できるように行動しようではありませんか。

- ・より大きなインパクトをもたらす
- ・参加者の基盤を広げる
- ・参加者の積極的なかわりを促す
- ・適応力を高める

この4つの行動計画は2019年から5年間のテーマです。テーマに沿った2020年度年次目標は次のようになります。

●より大きなインパクトをもたらす

1. ポリオを根絶しロータリーの役割を強調する
2. 2025年度までに恒久基金を20億2500万ドル(222億円)とし、年次基金とポリオプラスへの寄付を増やす

3. 地区補助金、グローバル補助金、ポリオプラス、ロータリー平和センターにインパクトを与える
4. 人道的なプロジェクトの世界的な実績を向上させるため、政府機関との機会も含め、新たなパートナーシップを築く

●参加者の基盤を広げる

5. 新クラブと革新的なクラブ(Eクラブ、パスポートクラブ等)および参加者の参加経路を立ち上げることにより、また、既存のクラブにおける新会員の入会を促進することにより、参加者の増加と多様化を図る
6. ロータリーに入会する女性会員、40歳未満の会員、ローターアクターの数を増やす
7. 世界を変える行動人としてのロータリーとロータリアンの認知を高める

●参加者の積極的なかわりを促す

8. インターアクト、ローターアクト、ロータリークラブ会員、その他のロータリー参加者と積極的に交わる
9. 全ての参加者、特にロータリークラブとローターアクトクラブの間の協力を増やす
10. 人道的プロジェクトの世界的な実績を向上させるため、新たなパートナーシップ(政府、行政等)を築く

●適応力を高める

11. ロータリーのリーダーシップ(ガバナー補佐、地区研修リーダー、地区委員)に明確な責務を与える
12. ロータリープログラムの活動に焦点を定めつつ、コロナ禍において活動をバーチャルで行うか、あらゆる健康上の懸念を考慮しながら活動を行う

これら12の年次目標もできることを数多く取り入れ、行動していくことが重要です。以上のようなビジョンと行動計画を基盤にしつつ、今年「ロータリーは機会の扉を開く」ことをテーマに、1年一緒に活動していきましょう。

次に、地区の年次目標です。「ロータリーを楽しんで仲間を増やす」実現のために

- ・退会防止
 - ・会員増強
 - ・公共イメージの向上
 - ・ロータリーデーの開催
- の4つを掲げました。

当初3つでしたが、6月のガバナー補佐会の時に「コロナ禍で退会者が大勢出るのでは」と急遽、退会防止を入れました。6月末の集計で2580地区の退会者は120人でした。これは大体毎年出ている数で、その意味ではコロナ禍で増えた訳ではありません。ホルガー・クナーク会長は、「退会防止のために年会費を安くしなさい」と言っています。仕事がなくて困っている方がいれば協力してほしい。皆で食事をしなくてもよいEクラブを分区単位で作って、退会しそうな方をEクラブに誘うこともいいと思います。ただ、お茶の水のようにバーチャルで入会するやり方もあると今日思いました。

または、モーニングクラブ、ティータイムクラブを作ってもいいのかもしれませんが。それから、世界にはローターアクトがそのままロータリークラブなところもあります。そういう方法で新たなクラブを作ることも考えられます。

私の今年のテーマは「何が何でも会員増強」です。2500地区(北海道東部地区)には、1万人当たり15.08人の

ロータリアンがいます。2580 地区の中の沖縄は 1 万人当たり 2.7 人です。我々 2580 地区の東京は 3.68 人と日本平均の 7.03 人の半分で、日本 34 地区の最下位です。隣の 2750 地区、東京の南半分は 7.34 人と全国平均を超えて、我が地区の倍です。最初にこの地区が別れた時は同程度でした。人口も 2580 地区のほうが多いのです。皆さんも自分のクラブの現状を知っていただきたい。そのためには、会員データの整備、My ROTARY への登録推進です。My ROTARY へ登録していただくと客観的に色々なことがわかります。

2580 地区が一番ビリの 34 番目から 33 番目になるためには、500 人増強しないと上がりません。これは 1 年間ではさすがに難しいので、5 ヶ年で一番下から 1 ジャンプしようという中長期計画をしています。各クラブが人数を 20% アップしないと 500 人になりません。お茶の水は 8 人純増でお願いします。

公共イメージの向上

シンボルマークのルール、使用カラーのルール、文字（フォント）のルールが決まっています。これらはブランドリソースセンターを活用していただくとわかります。ロータリーの旗、実は新しい旗に統一しないといけません。そうしないと、「ロータリーの友」にせっかくの活動の写真を載せようとしても、お茶の水 RC の旗は公式のカラーではありませんので、新しいロゴマークに変えて頂ければと思います。

ロータリー活動をマスメディア、新聞、テレビでロータリーをたくさん扱ってくれれば助かりますが、なかなかそうもいきません。皆さんには SNS (FaceBook, Twitter, Instagram) で情報を発信していただき宣伝をしてください。

ロータリーデーの開催

今年は、ロータリーデーの分区単位での開催をお願いしています。

各クラブへのお願い

1. 会員データの整備とマイロータリーの登録推進。

9 月頃までに例会時に時間を割いて登録して下さい。

2. ロータリー財団、米山奨学金への寄付。

財団は 1 人当たり 230 ドル (25,000 円)、米山は 1 人当たり 20,000 円の寄付をぜひお願いしたい。国際ロータリー第 2580 地区 2020-21 年度の地区組織ですが、組織名称の変更です。2017 年 11 月 RI 理事会にて決議されたものです。クラブ奉仕をクラブ運営支援委員会に変更しました。公共イメージ向上委員会を今年度初めて載せました。最後は、奉仕プロジェクトグループです。社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、青少年奉仕委員会の 3 つを併せた組織体です。2580 地区では職業奉仕は別格との認識で今回は別にしてあります。事業計画書に地区の組織図を載せて入れて頂ければ、皆様が地区を意識して活動して頂けるのではないかと思います。



クラブ協議会 11:15~12:15